

2026年度 専門学科・総合学科出身者入試 出題の意図

科目	出題の意図
英語	<p>1 読解：英語で書かれた一般的なテーマの文章を読み、文脈に合った単語の意味を選択でき、著者の発言を適切に判断できるかを問う。</p> <p>2 文法：英語の基本的な構文や表現を理解しているかを問う。</p> <p>3 図表と文章：図表と会話といった複数の形式の情報源から、柔軟に情報を読み取り、必ずしも明示されていない事柄を類推して背景事情を判断して英語で答えられるかを問う。</p>
数学	<p>入学後の授業に必要な知識を有しているかどうかを調べるために、「数と式」、「二次関数」、「図形と計量」に関する問題を出題している。大問1では、因数分解や根号を含む式の計算、大問2では二次関数とそのグラフに関する基本的知識の有無、大問3では三角比に関する基本的知識の有無を問うている。また、大問4では二次関数と三角関数がグラフ化できるかどうか、大問5では文章を読んで解答を導く能力の有無を問うている。</p>
化学	<p>I は、物質の三態について、知識と理解力を問う問題である。とくに物質と身近な現象の関連について、どこまで理解しているか問う問題とした。</p> <p>II では、高分子化合物について、知識と理解力を問う問題である。合成高分子化合物やその構成単位となる化合物を例に、化学結合について、どこまで理解できているか問う問題とした。</p> <p>III は、原子量、物質量や濃度について、知識と理解力を問う問題である。原子量の成り立ち、モル濃度の定義、質量パーセント濃度とモル濃度の関係など、どこまで理解できているか問う問題とした。</p> <p>IV は、中和滴定について、知識と理解力を問う問題である。中和滴定実験の手順、中和反応を利用したモル濃度の見積もりに加えて、実験における数値の扱いなど、どこまで理解できているか問う問題とした。</p>
生物	<p>ヒトの神経系、生物の特徴と代謝、遺伝情報の発現に関する基本的な原理・法則性の理解と、リード文、図、グラフ等から解を導く思考力を問う目的で出題した。</p>